



和歌山県田辺市と連携協定を結ぶ追手門学院大学 世界遺産熊野参詣道を生かした地域活性化策を学ぶ

和歌山県田辺市と連携協定を結んでいる追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)は、田辺市本宮町の地域観光振興に取り組む地域創造学部峯俊智穂准教授の成果の一つである世界遺産熊野参詣道を生かした地域活性化策について、地元和歌山県在住の卒業生と学ぼうというイベントを7月23日に開催します。

当日は和歌山県在住の卒業生や本学教職員などおよそ30名が参加します。はじめに田辺市中心部のホテルにおいて、峯俊准教授より世界遺産という第一級の観光地を抱えながらも人口の減少に悩む田辺市本宮町の課題や、打開策の一つとしての地元特産の茶のブランド化に向けた取り組みを紹介します。

午後からは世界遺産の熊野参詣道を体験しようと、田辺市中辺路町の滝尻(たきじり)王子付近の散策や観光施設の熊野古道館の見学を行います。

田辺市との連携事業の成果を、地元和歌山在住者と学び合う様子をぜひ取材くださいますようお願いいたします。



茶畑と峯俊ゼミの学生

【ポイント】

- 追手門学院大学は田辺市と2015年9月に地域づくり、産業振興等に関する連携協定を締結
- 地域創造学部峯俊准教授と学生は田辺市本宮町の地域観光振興に奮闘中
- 和歌山県在住者が、地元の世界遺産熊野参詣道の魅力を再発見

【ツアー概要】

日時：2017年7月23日(日) 11時30分～16時

内容：①11時30分～12時30分 峯俊准教授による田辺市との連携プロジェクト報告
会場は紀伊田辺シティプラザホテル(和歌山県田辺市東山1丁目5-32)

②14時20分～15時頃 世界遺産熊野参詣道の散策および熊野古道館の見学
田辺市中辺路町 滝尻王子付

参加者：和歌山県在住の追手門学院大学卒業生、追手門学院大学教職員等

当日の連絡先：090-5658-7300(広報課携帯)

この資料の配付先：田辺市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立